

危機管理型水位計について

R1(2019).5.30 河川課

1 概 要

- ・栃木県減災対策協議会では、「逃げ遅れによる人的被害0(ゼロ)」を目標にハード・ソフト対策の両面から各種取組を実施している。
- ・現在県では、県管理河川において、38 河川 64 箇所[○]に水位計を設置し、インターネット等により情報提供をしている。
- ・この度、新たな取組として、危機管理型水位計を市町の意向を踏まえ 18 河川 19 箇所[○](19 市町)に設置し、平成 31 年 3 月から運用を開始した。
- ・今年度は、河川管理上必要な 19 河川 22 箇所[○]に設置する。

2 目 的

- ・気候変動に伴う集中豪雨の頻発化や田園地帯の都市化に伴い、中小河川においても氾濫被害が発生しており水位観測が必要であるが、これまでの水位計は費用が高いことや設置場所が限られていたため、水位計の増設が困難であった。
- ・そこで、国土交通省で開発された、洪水時のみの観測に特化した低コストかつ設置場所を選ばない危機管理型水位計を設置し、きめ細かく水位観測をすることにより、洪水時の監視体制の強化を図り、住民の防災行動に役立てる。

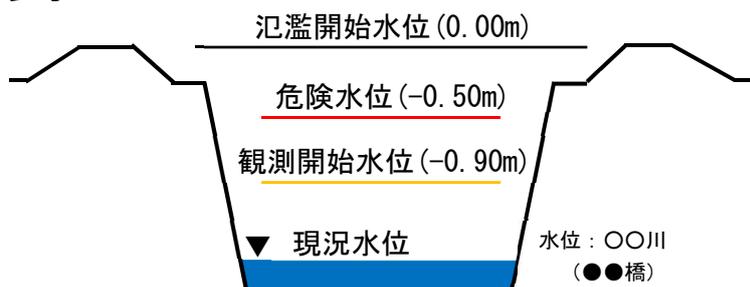
3 運 用

- ・危機管理水位計の水位は、(一財)河川情報センターが提供する「川の水位情報」サイトで閲覧する。(県のホームページでは閲覧できない。)
- ・大雨警報等発令された際は、通常水位計と同様に危機管理型水位計の注視を行う。
- ・危機管理型水位計は常時は観測しない。(1 日 1 回のみ観測)
- ・洪水を感知すると10分毎に観測を始める。なお、観測開始水位は護岸高の 5 割水深。
- ・水位が上昇し、危険水位(概ね堤防高の 7 割)に達するときは、避難の判断の目安とする。
- ・危険水位を超え、なお上昇傾向にある場合は、避難の勧告等の目安とする。
- ・危機管理型水位計は堤防高を基準高とし、観測水位はマイナスで表示される。
- ・既存水位計の情報と併せて危機管理型水位計の情報も活用する。

4 周知方法

- ・各市町には、出水期前に市町のホームページ等によって周知をお願いする。
- ・県河川課は、水位計設置後、マスコミへの情報提供やホームページ等で周知を図る。

参考



設置した危機管理型水位計

令和元(2019)年度 危機管理型水位計設置箇所(案)

NO	水系名	河川名	設置箇所			NO	水系名	河川名	設置箇所		
			市町名	大字	地先				市町名	大字	地先
1	利根川水系	山田川	宇都宮市	上田原町	富岡橋	12	那珂川水系	湯坂川	大田原市	大豆田	豆田橋
2	利根川水系	名草川	足利市	利保町	新梶川橋	13	久慈川水系	押川	大田原市	須賀川	新波止橋
3	利根川水系	姥川	足利市	梁田町	普門寺橋	14	那珂川水系	宮川	矢板市	川崎反町	宮川橋
4	利根川水系	藤川	栃木市	皆川城内町	新皆橋	15	那珂川水系	江川	那須烏山市	月次	江川橋
5	利根川水系	三杉川	栃木市	岩舟町古江	東川橋	16	那珂川水系	江川	那須烏山市	向田	新橋
6	利根川水系	菊沢川	佐野市	堀米町	菊沢川橋	17	利根川水系	田川	下野市	谷地賀	谷地賀橋
7	利根川水系	菊沢川	佐野市	田島町	田島橋	18	利根川水系	武名瀬川	上三川町	上蒲生	県道羽生田上蒲生線渡河部
8	利根川水系	小藪川	鹿沼市	西鹿沼町	梵天橋	19	那珂川水系	木須川	茂木町	小深	小深橋
9	利根川水系	武子川	鹿沼市	仁神堂町	仁神堂橋	20	利根川水系	野元川	芳賀町	東水沼	野元橋
10	利根川水系	田川	日光市	木和田島	田川橋	21	利根川水系	五行川	高根沢町	平田	神ノ前橋
11	利根川水系	行川	日光市	小代	赤行橋	22	利根川水系	大沼川	高根沢町	花岡	中央橋

